

## 計算書類に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 当期から公益会計基準(公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ最終改正平成16年10月14日)によっている。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法について  
原価基準を採用している。
- (3) 固定資産の減価償却について  
定額法による減価償却を実施している。
- (4) 引当金の計上基準について  
期末退職給与の要支給額を基準としている。
- (4) 資金の範囲について  
資金の範囲については、現金預金、前払金、有価証券、仮払金及び預り金を含めている。なお、前期末残高及び当期末残高は下記3に記載のとおりである。
- (5) 消費税の会計処理について  
消費税の会計処理は、税込み方式を採用している。

### 2. 基本財産の増減及びその残高は、次のとおりである

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金 伊予銀行松山市役所支店	60,102,000	0	60,102,000	0
定期預金 愛媛銀行松山市役所支店	51,457,040		51,448,000	9,040
利付国際5年 伊予銀行	239,898,000	60,100,000	0	299,998,000
利付国際5年 愛媛銀行	204,612,960	51,700,000	0	256,312,960
合 計 (基本金)	556,070,000	111,800,000	111,550,000	556,320,000

### 3. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	14,510,275	10,949,271
未 収 金	0	0
前 払 金	99,926	163,258
有価証券	110,920	189,680
合 計	14,721,121	11,302,209
未 払 金	14,569,505	2,312,831
預り金	151,616	131,690
仮受金	0	8,857,688
合 計	14,721,121	11,302,209
次期繰越収支差額	0	0

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	583,800	526,168	57,632
合 計	583,800	526,168	57,632